

●バドミントン●

◆バドミントン協会

問合せ先

・バドミントン協会

杉浦雅子

☎03-5151-400

●バスケットボール●

◆バスケットボール協会

問合せ先

・バスケットボール協会

深谷直弘

☎090-6462-2100

●グラウンドゴルフ●

◆グラウンドゴルフ協会

誰でも、いつまでもできる楽しい生涯スポーツです。平成26年度には、高浜市で碧海5市グラウンドゴルフ大会を開催します。年間12回程度、県内、県外で各種大会が開催され、県協会員として参加できます。

問合せ先

・グラウンドゴルフ協会

石川文次

☎02-5220-0600

●インディアアカ●

◆インディアカ協会

誰でも親しみやすく、適度な運動です。名古屋ルールで皆さんが取り組みやすくなっています。一度見学に来ませんか。

問合せ先

・インディアカ協会

多田満夫

☎03-2202-0900



3月1日(金)～7日(木)
春季火災予防運動
消すまでは出ない行かない
離れない

春の火災予防運動が始まるこの機会に、みんなで火災予防に取り組ましましょう。

「住宅防火 命を守る」
7つのポイント
3つの習慣・4つの対策

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスこんろなどのそばを離れる

るときは、かならず火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防火品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

火災から大切な生命を守るためにすべての住宅に住宅用火災警報器を！

「逃げ遅れ」により多くの人が亡くなっています。

住宅火災による死亡原因の第1位は「逃げ遅れ」です。

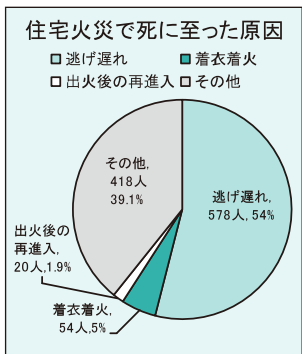
就寝中の火災に気付かずいたケースがもっとも多いのが特徴です。就寝中は、火災に気付くのが遅れ、気付いたときには既に火が回った状態となり、有毒ガスにより、身動きが取れなくなる場合が多いようです。

冬季・春季は特に危険

火災による死者は、火気を使用する冬季・春季（12月、1月～3月）に多く発生し、全体の54%を占めています。中でも午後10時～翌朝6時までに発生した火災では、昼間の約2倍の死者が発生しています。

者が発生しています。

住宅用火災警報器を設置することで死者の発生は3分の2になります。



取り付ける場所は、寝室・台所です。寝室が2階にある場合には階段にも設置が必要です。

平成20年6月1日からすべての住宅への設置が義務となりましたが、いまだ全世帯への設置が完了していません。

大切な命を守るために1日でも早く自宅に住宅用火災警報器を設置しましょう。

問合せ先

衣浦東部広域連合消防局予防課
☎03-0136



3月は
自殺対策強化月間

支えあう温かい手が
すぐ側に

季節の変わり目は環境の変化などでストレスを感じやすい時期です。あなたの周囲に悩んでいる人はいませんか。

自殺に傾く人は言動、行動、心身の不調など何らかのサインを発していることがあります。いつもと違うなど感じたら、「どうしたの？」と声をかけてください。あなたの周りの大切ないのちをみんなで守りましょう。

◆こころの健康相談

衣浦東部保健所では、こころの健康相談を実施しています。

とき 毎日午前9時～正午、午後1時～4時30分
(土・日曜、祝日を除く)

問合せ先

衣浦東部保健所健康支援課
こころの健康推進グループ
☎21-4778